

## ポルトとドウロのワインルート

について



写真: Turismo do Douro, Rui Pires

### ポルトとドウロのワインルート

世界遺産に登録されたドウロ渓谷 (Vale do Douro)

の壮大な円形の盆地内に、人間はポートワインと素晴らしい品質のテーブルワインを生み出しました。

#### ポートワイ

ンはポルトガルで最も古い大使です。このワインは、ドウロ川の台地で育ち、カンパニャ・ゲラル・ダ・アグリカルチュラ・ダス・ヴィニャス・ド・アルト・ドウロ (ドウロ上流のブドウ園のための総合農業会社) が1756年に設立されて以来、世界最古の原産地呼称管理地域の1つに属していることを誇りとしています。その使命はこの地域の境界を設定し、ブドウ園を登録して、その品質にしたがってワインの等級を決めることでした。

#### ドウロのテーブルワイン

は、ここ数十年で高い評価を得ており、赤と白の両方の品質の良さから国境を越えて知られるようになりました。口ゼもここで生産されています。

スペインとの国境からポルト (Porto) 近くまで深い谷を走るドウロ (Douro) 川とは切っても切れないこの片岩山脈の地域は、貧弱で荒れた土壌でしたが、ブドウの木を植えた人々の活動により、少しずつ生まれ変わりました。夏の緑、秋の燃えるような赤。このブドウ園はユネスコにより登録されたユニークな風景を作り出しました。

ドウロ川の風景を存分にお楽しみください。渓谷、その下を流れる川の青いリボン、段々畑のブドウ園、澄んだ空気...現在、ラベロ (rabelo) 船でワインを川下まで運搬する様子を見ることはできませんが、ワインはこの川を下ってポルトまで運ばれます。ワインはポルトに隣接するガイアのロッジ (Caves de Gaia) で熟成されます。そのようにして、このワインは出発する場所の名前を引き継ぎ、その名は世界各地に知られるようになりました。

ワイン醸造地域は3つのエリアに分けられます。西では、コルゴ下流 (Baixo Corgo)

に、ポートワインの首都であるペーゾ・ダ・レグア (Peso da Régua) 市があります。ここでは、**ドウロ博物館** (Museu do Douro)

と**ソラル・ド・ヴィーニョ・ド・ポルト** (Solar do Vinho do Porto)

には是非お出かけください。この果汁を試飲し、より詳しく学ぶことができます。ピニャン (Pinhão) はコルゴ上流 (Cima Corgo) の小区域にあります。

ここは、最も有名なポートワインが集中している地域です。ペーゾ・ダ・レグアの近くは、**サン・レオナルド・デ・ガラフーラ** (São Leonardo de Galafura) のビューポイントです。しかし、**サン・サルヴァドル・ド・ムンド** (São Salvador do Mundo) から一望できる風景には、まさに胸が躍ります。これは南岸のサン・ジョアン・ダ・ペスケイラ (São João da Pesqueira) の近く、ドウロ上流 (Douro Superior) の小地域にあります。

ポルトのワインルートの興味深い特徴の1つは、川はポルト (Porto) からスペインとの国境のバルカ・デ・アルヴァ (Barca de Alva) まで流れているため、車、電車、または船で回れることです。このツアーのお勧めコースは、ガイア (Gaia)

棧橋から出発し、川に沿って、このルートで最も重要な鉄道駅レグア (Régua) まで移動することです。ここでは最古の蒸気機関車に乗り、歴史の旅に出発できます。ピニャン (Pinhão) 駅では、ワイン関連の活動を描写しているタイルをお見逃しなく。次に、橋を渡って南側で川に接する起伏のある道を進みます。

さらに、ドウロワインとポートワインを生産する多くの土地のいくつかを見学してみましょう。そのうち一部ではワインツーリズムに対応しています。どのみち、ポートワインを1杯試飲するか、食事とともに美味しいドウロワインを楽しむのに最適な場所が他にあるのでしょうか？実際、ボンバル公爵がこのワイン醸造地を原産地呼称管理地域にすると宣言してからおよそ300年で、ポートワインだけでなく、ドウロのワインも国際競技会で優勝するほどまでになったのです。そしてこれらのワインを生産する土地では、さらに美味しく味わえるのです。

#### 絶対のお勧め

- > 9月と10月、ドウロのほとんどの荘園 (quintas)、特にワインツーリズムに力を入れている荘園で行われるブドウの収穫に参加する。
- > ワインを生産している荘園で試飲に参加する。
- > ポートワインが熟成されているガイアのポートワインロッジを見学。
- > バルコス (Barcos)、ファヴァイオス (Favaios)、プロヴェセンデ (Provesende)、ウカニャ (Ucanha)、サルゼダス (Salzedas)、トレヴォエス (Trevões) のワイン醸造村を観光。

#### 周辺地域

ポルトとドウロのワインが輸出されるポルト市は、世界遺産であり、このルートとドウロ渓谷への最も一般的な玄関です。川の北岸にあり、レグアと直通しているヴィラ・レアル (Vila Real) 市も、付近にマテウス館 (Palácio de Mateus) があるため、足を運ぶ価値があります。南岸にあり、やはりレグアと接続しているラメゴ (Lamego) も訪れてください。ここは、たくさんの方が訪れる救済の聖母教会 (Santuário de Nossa Senhora dos Remédios) の麓になります。南にはフォス・コア考古学公園 (Parque Arqueológico de Foz Côa) があります。これは屋外の岩のアートの巨大なギャラリーで、世界遺産に登録されています。

#### お役立ち情報

[www.winesofportugal.info](http://www.winesofportugal.info) (このサイトには、ワインツアーセンターのリストとそれぞれの連絡先が掲載されています)

[www.ivdp.pt](http://www.ivdp.pt)

[www.cavesvinhodoporto.com](http://www.cavesvinhodoporto.com)

[guiastecnicos.turismodeportugal.pt](http://guiastecnicos.turismodeportugal.pt)

歴史ドウロ渓谷列車: [www.cp.pt](http://www.cp.pt)

ポルトは、グレート・ワイン・キャピタル・ネットワークの一部です [greatwinecapitals.com](http://greatwinecapitals.com)

ドウロ荘園内での観光、ワインの試飲、宿泊および食事は、ポルトワインルートの各ワインツアーセンターで事前の予約が必要です。  
。 [reservas@rvp.pt](mailto:reservas@rvp.pt) または [geral@rvp.pt](mailto:geral@rvp.pt)

[visitportoandnorth.travel](http://visitportoandnorth.travel)

[www.visitporto.travel](http://www.visitporto.travel)

#### 行き方

N222はドウロ川南岸を川に沿って走っています。

鉄道: [www.cp.pt](http://www.cp.pt)

コーチ - Rede Expressos: [www.rede-expressos.pt](http://www.rede-expressos.pt)

飛行機: フランシスコ・サ・カルネイロ空港 ((ポルト) (Porto))